



最高の準備で 最高のジャンプを！



3月に向けた全校朝会。北京オリンピックでも活躍した私の大好きな選手の一人、スキージャンプの高梨沙羅選手のことを話しました。

高梨さんは、身長152cm と小柄な体格でも世界と戦えるワザを磨いてこられました。特に今回のオリンピックでは、前回のオリンピックから思うような記録が出せなかったために、スタートから助走、空中の姿勢も、すべてをゼロから作り変えて臨まれたのだそうです。たいへんな覚悟だったし、長くてつらい道のりだったと思います。

また、あるインタビューでは、スキージャンプのことを「時速90キロで滑っていく中でミリ単位の調整を要するスポーツ」とも言われていました。飛ぶ前は、ただまっすぐに滑っているように見えますが、踏み切りのその瞬間まで、超人的な集中力で、絶えず調整を続けておられるのです。

高梨さんは、大きなジャンプにつなげるために、長い時間をかけて、そして最後の一瞬まで、私たちの想像をはるかに超える「準備」を続けてこられたのです。

さて、これから迎える打上小の3月。

卒業生にとっては卒業式(3/18)、在校生にとっては修了式(3/24)が、次の学年に向かって大きくジャンプする瞬間です。今、みんな助走路を順調に滑ってきて、い・よ・い・よ、最後の踏み切りに近づいています。

これからの一日一日、一瞬一瞬を大切に、大きなジャンプにつなげていきましょう！

いっそう心を耕して ~宮崎文庫ができました~

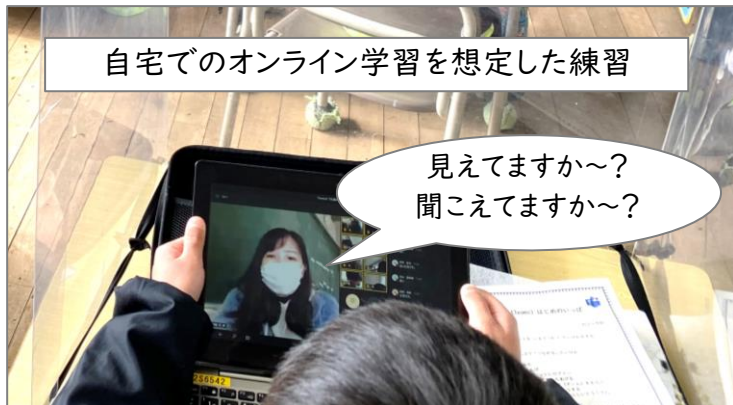


以前、学校だよりでお知らせしていましたが、宮崎前校長先生からのご寄付で、子ども達の大好きな本を買わせていただきました。

今までの予算繰りでは購入が難しかった日本・世界の名作やミステリー、シリーズ物など約80冊。専用のラックに「宮崎文庫」と銘打ち、早速貸し出しを始めています。

子ども達には、たくさん、そして大切に読んでもらいたいと思っています。

タブレット学習 ぐんぐん加速

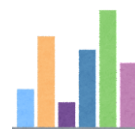


2月の3連休に実施した初めての持ち帰り試行。ご協力ありがとうございました。アンケート結果から、ご家庭でのWi-Fi 接続率は約25%でした。

唐津市では、各端末の通信量の上限を5ギガと規定されていますので、Wi-Fi 環境がある場合は、ぜひ Wi-Fi 接続をお願いします。

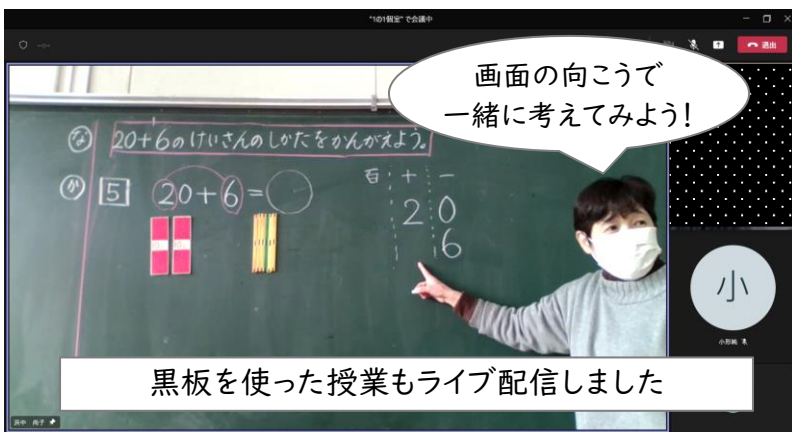
また、その週を境に、1人1台タブレット端末を活用した学習が急角度で進んでいます。例えば…

- Teams で家庭とつないでオンライン授業ライブ配信（双方向性あり）
- Teams で校内の離れた場所からオンライン交流（コメントの投稿・返信）
- Excel を使ったグラフ作成
- PowerPoint を使った学習のまとめ作成



子ども達の順応力の高さはもちろん、先生方の「使ってみよう」という意欲・積極性がすごいです。そして、クラスに偏りなく全校に広がっているのがすばらしいです。先生方の創造性がどんどん発揮され、子ども達が知的な刺激をどんどん受ける…といった好循環が期待できます。「これまでの教育実践×ICT」。文部科学省の言う「令和のスタンダード」を一気にたぐり寄せた感があります。

まもなく、現実空間と仮想空間が高度に融合する社会がやってきます。もはや世の中のデジタル化は避けられません。私たち大人は、情報モラル教育の先にある「デジタル・シティズンシップ教育」を見据えて、子ども達が、“デジタル社会における善き社会の担い手”として、また、自らの創造性発揮のために使いこなすことができるよう、活用を進めていく必要があります。



おめでとう！

○ 学童美術展（立体）

< 県特選 >

- 4年 坂本けんしゅんさん
- 3年 榎りゅうのすけさん

< 県準特選 >

- 5年 浦野もかさん
- 1年 平河めいみさん

